國學院大學学術情報リポジトリ

研究ノート
日本語教科書および日本語能力試験公式問題集におけるオノマトペ

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2023-02-05
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 岡谷, 英夫, Okaya, Hideo
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://doi.org/10.57529/00000202

〔研究ノート〕

日本語教科書および日本語能力試験公式問題集におけるオノマトペ

岡谷英夫

1　はじめに

日本語の語彙の特色の一つとされるオノマトペは、日本語学習者にとって習得困難な学習項目である。天沼寧（1974）は「日本語を学ぶ外国人にとっては、この擬音語・擬態語は必ずしも分かりやすい言葉でもなければ、自由に使える言葉でもないのである」と、オノマトペの習得の困難さについて述べている。

坂口昌子（1995）は「現在、日本語教育では、オノマトペをとりたてて教えることをしていないようである」と述べ、さらに橋本喜代太ほか（2010）は「留学生20名に聞き取り調査を行ったが、オノマトペに関して教室指導を受けた経験のある者はいなかった」と記している。

秋元美晴（2007）は「オノマトペの学習はすでに基本的な文型を習得し、表現の多様化を目指す中・上級レベルから始められており、その場合も教育計画に沿ったものではないのが現状である」と、オノマトペ学習の開始時期について述べている。

日本語学習者にとって習得困難とされるオノマトペが、日本語教科書および日本語能力試験公式問題集ではどのように取り扱われているのかを調査し考察した。

2　オノマトペの定義

泉邦寿（1976）はオノマトペについて、擬音語とは「外界の物音や声などに似せた音声をもって作られた語を擬声語もしくは擬音語と言っている」と記し、擬態語とは「外界の音ではなく、動きや状態を音声で象徴的に表した語を擬態語と

言っている」と定義している。さらに、金田一春彦（1978）は、擬音語・擬態語を次の5分類に定義している。

擬音語…外界の音を写した言葉
　擬声語…生物の声を表すもの
　擬音語…無生物の単なる音を表したもの
擬態語…音をたてないものを、音によって象徴的に表す言葉
　擬容語…生物の状態を表すもの
　擬情語…人間の気持ちや心の状態を表すもの
　擬態語…無生物の状態を表すもの

中里理子（2008）は、擬音語・擬態語の名称について「現在では総称として「オノマトペ」という名称が定着しつつある」と記している。

本稿では、擬音語・擬態語の定義を泉（1976）および金田一（1978）により、その総称を「オノマトペ」と称する。

3　先行研究

渡邊裕子（1997）は、「日本語教育において、オノマトペがどのように扱われているかを調べるために」初級用教科書12冊(1)と中級用教科書9冊(2)のオノマトペの学習項目の記載を調査した。その結果、初級用教科書で積極的にオノマトペをシラバスに取り入れていたのは12冊のうち1冊だけであった。また、中級用教科書で積極的にオノマトペがシラバスに選ばれていたものは9冊のうち3冊であったと記している。

越智公子（2005）は、「学習者の擬音語・擬態語の学習状況を知るために」初級日本語教科書16冊(3)に出現したオノマトペの種類や頻度を調査した。その結果「35種類の擬音語と、80種類の擬態語、合わせて115種類のオノマトペが提出されているのがわかった」と記している。

また、守山惠子（2006）は、「留学生センターの2006年度の日本語中級クラスで使用されている教科書にどのようなオノマトペが見られるかということと、教科書の中でどのように提示されているかを整理した」と述べ、中級レベルの教科書8冊(4)に出現したオノマトペの種類やオノマトペの学習項目を調査した。その結果「異なり語数で130余りのオノマトペが使われていることがわかった」と記し、さらに8冊のうち3冊の教科書(5)ではオノマトペに焦点を当てた学習項目を設けていると記している。

4　調査概要

4.1　調査対象資料

次の（1）に示す初級から上級の6種21冊の日本語教科書（日本語教育専門書店での聞き取りにより、販売数の多い日本語教科書）を調査対象とした。さらに、日本語能力試験[6]を運営している、独立行政法人国際交流基金（以下、「交流基金」）と公益財団法人日本国際教育支援協会（以下、「支援協会」）（2015）によると、2014年に実施された第2回（12月）の国内および海外の日本語能力試験の実施結果は、N1からN5の受験者数は321,339人（国内78,836人、海外242,503人）であった。この日本語能力試験を運営している交流基金･支援協会が編集した、『日本語能力試験公式問題集』のN1からN5の5冊を調査対象とした。

(1)　日本語教科書

㈠坂野ほか（2011）『初級日本語　げんきⅠ・Ⅱ』（以下「げんき」）2冊

特長：日本語の4技能（聞く・話す・読む・書く）を伸ばし、総合的な日本語能力を高めていくことを目標としている。

㈡山﨑ほか（2008～2009）『日本語初級1・2大地』（以下「大地」）2冊

特長：初級学習者が日本語で自分を語れるようになること、話す相手・状況を考慮して会話ができるようになることを意識して作成されている。

㈢できる日本語教材開発プロジェクト（2011～2013）『できる日本語　初級本冊・初中級本冊・中級本冊』（以下「できる」）3冊

特長：「自分のこと/自分の考えを伝える力」「伝え合う・語り合う日本語力」を身につけることを目的としている。初級は、日本語能力試験N5からN4前半、初中級はN4後半からN3前半を、中級ではN3後半からN2レベルの日本語能力の獲得を目指している。

㈣文化外国語専門学校（1994～2013）『文化初級日本語Ⅰ改訂版・Ⅱ改訂版、中級Ⅰ・Ⅱ』（以下「文化」）4冊

特長：初級日本語Ⅰ･Ⅱは、将来日本の大学や専門学校などに進学を希望し、初めて日本語を学ぶ学習者を対象としている。中級日本語Ⅰは、将来日本の大学や専門学校などに進学を希望する学習者を対象としている。中級Ⅱは、日本の高等教育機関（大学・大学院・専門学校）に進学を希望する人、すでに進学して専門の勉強の傍ら日本語を学習している人、進学に関係なくより高度な日本語力を身につけたいと考えている人を対象としている。

㈤日本語教育教材開発委員会（2005～2010）『学ぼう！にほんご　初級1・2、初中級、中級、中上級、上級』（以下「学ぼう」）6冊

特長：国内外を問わず、正規の日本語学校で使用されることを目的としてい

る。初級1は日本語能力試験N5を、初級2はN4、初中級はN3、中級はN2、中上級および上級はN1にそれぞれ対応している。

㈎スリーエーネットワーク（1998～2012）『みんなの日本語　初級Ⅰ本冊・Ⅱ本冊、中級Ⅰ本冊・Ⅱ本冊』（以下「みんな」）4冊

特長：初級Ⅰ・Ⅱは初級の教材であるが、職場、家庭、学校、地域などで日本語によるコミュニケーションを今すぐ必要としている人を対象としている。また、中級Ⅰ・Ⅱは初級の内容に、日本の文化や習慣などを理解するために必要な内容を加えている。

(2)　日本語能力試験公式問題集

2010年に日本語能力試験が改定され、その後に実施された日本語能力試験の問題集は出版されていないため、日本語能力試験を運営している交流基金・支援協会が編集した『日本語能力試験公式問題集』（以下、「公式問題集」）のN1からN5の5冊を調査対象とした。

4.2　調査方法

以下の方法により調査する。

①　日本語教科書におけるオノマトペの数量および学習項目を調査した。なお、調査は本冊の本課を対象とし、本課以外の目次、巻末の文例や索引等は対象としない。

②「公式問題集」に出現するオノマトペの数量等を調査した。
聴解問題は「公式問題集」中の「聴解スクリプト」により調査を行い、「聴解スクリプト」中の「例」も対象とした。

③　オノマトペの認定は、浅野鶴子（1978）『擬音語・擬態語辞典』（以下、「浅野辞典」）、飛田良文･浅田秀子（2002）『現代擬音語擬態語用法辞典』（以下、「飛田辞典」）、山口仲美（2003）『暮らしのことば擬音・擬態語辞典』（以下、「山口辞典」）の3辞典のいずれかの辞典に記載（見出し語、類義語、同族語）されている語をオノマトペとして抽出した。
なお、上記3辞典を選定した理由は、浅野辞典はこれまでのオノマトペに関する先行研究で多く使われていることによる。また、飛田辞典および山口辞典は比較的最近出版されていることによる。

④　筧壽雄（1993）は、「「と」の生起が義務的な場合」の一つとして、「促音で終わる」オノマトペを示している。義務的に生起する「と」はオノマトペではないので、本稿においては「と」を表記しない。

⑤　オノマトペの表記はすべて平仮名とする。

5　調査結果

5.1　日本語教科書に出現したオノマトペ

日本語教科書に出現したオノマトペの異なり語数は175語、延べ語数は992語であった。詳細は、別添1「日本語教科書等に出現したオノマトペの頻度順の語彙表」および別添2「日本語教科書等に出現したオノマトペの五十音順の語彙表」のとおりである。表中の三上京子（2007）は「日本語教育における基本語彙を選定した八種の文献[7]にどのようなオノマトペがいくつぐらい選定されているかを調査」し、「70語を「基本オノマトペ」の試案」として提示したものである。また、岡谷英夫（2015）は5社[8]から出版された小学校国語教科書に出現したオノマトペの異なり語数および延べ語数等を調査し、「初級から学習する基本オノマトペ（92語）」を提案したものである。日本語学習者が使用する日本語教科書と日本語母語話者が使用する国語教科書との異同が理解しやすいよう記載した。

別添1「日本語教科書等に出現したオノマトペの頻度順の語彙表」を集計したものを、次の表1「日本語教科書におけるオノマトペの異なり語数・延べ語数等」に示した。

表1　　日本語教科書におけるオノマトペの異なり語数・延べ語数等

	げんき	大　地	できる	文　化	学ぼう	みんな	合計
総ページ数 （冊数）	636 （2冊）	278 （2冊）	714 （3冊）	758 （4冊）	940 （6冊）	752 （4冊）	4,078 （21冊）
異なり語数	11	6	56	82	88	34	175
延べ語数	41	11	223	236	318	163	992
100ページ当たりの オノマトペの語数	6.5	4.0	31.2	31.1	33.8	21.7	24.3

※　異なり語数は、それぞれの教科書の語数であり、加算しても合計にはならない。

5.2　レベル別日本語教科書におけるオノマトペの延べ語数

日本語教科書をレベル別に分類し、出現したオノマトペの延べ語数を表2「レベル別日本語教科書におけるオノマトペの延べ語数」に示した。

表中の初級から上級は、日本語能力試験のN4とN5を初級とし、N2とN3を中級に、N1を上級とした。なお、「できる初中級」および「学ぼう初中級」は中級に、「学ぼう中上級」は上級に、それ以外はそれぞれの日本語教科書のタイトルに示されているレベルとして分類した。

表2　　レベル別日本語教科書におけるオノマトペの延べ語数

教科書名＼レベル	初　級	中　級	上　級	計（語）
	N4、N5（語）	N2、N3（語）	N1（語）	
げ　ん　き	41（2冊）	—	—	41（2冊）
大　　地	11（2冊）	—	—	11（2冊）
で　き　る	25（1冊）	198（2冊）	—	223（3冊）
文　　化	22（2冊）	214（2冊）	—	236（4冊）
学　ぼ　う	58（2冊）	165（2冊）	95（2冊）	318（6冊）
み　ん　な	51（2冊）	112（2冊）	—	163（4冊）
計	208（11冊）	689（8冊）	95（2冊）	992（21冊）
延べ語数に対する割合（%）	21.0	69.4	9.6	100.0

5.3　日本語教科書におけるオノマトペの学習項目

調査した日本語教科書のオノマトペの学習項目の記載状況を、日本語教科書ごとの一覧にしたものが表3「日本語教科書別のオノマトペの学習項目一覧表」である。

表3　　日本語教科書別のオノマトペの学習項目一覧表

	げんき	大　地	できる	文　化	学ぼう	みんな
学習項目の記載がある教科書はレベルを、無い教科書は×印で示した	×	×	中級	中級Ⅰ 中級Ⅱ	中上級	×

学習項目の記載がある教科書の内容を次に記す。

「できる中級」

第9課（p.121）

＞＞＞気持ちを表す擬音語・擬態語

はっとする　　ほっとする　　いらいらする

どきどきする　　はらはらする

わくわくする　　しょんぼりする

「文化中級Ⅰ」

第3課（p.76）

●●●表現・語句

1　ガチャンガチャンという音が聞こえました。

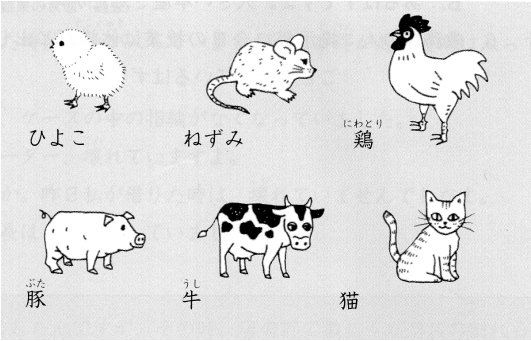
1.　隣の犬が一晩中ワンワンほえていたので、うるさくて眠れなかった。

2.　雷がゴロゴロ鳴っていたから、洗濯物は外に干さなかった。

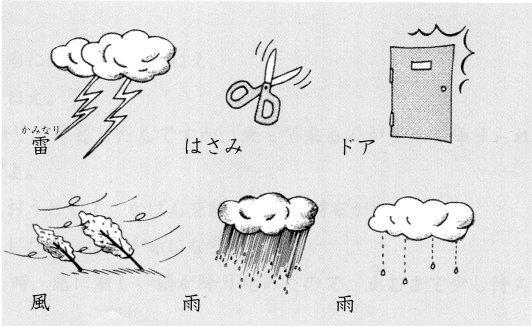
3.　田中さんと映画を見に行ったが、田中さんはグーグーいびきをかいて寝て

しまった。
4.　誰かがドアをコンコンとノックした。

どの動物がどう鳴くでしょうか。
チューチュー　ニャーニャー　コケコッコー　モーモー　ブーブー　ピヨピヨ



何の音でしょう？
ザーザー　ポツポツ　ゴロゴロ　ヒューヒュー　バタン　チョキチョキ



第6課（ｐ.146）
●●●表現・語句
1　ちょっとごちゃごちゃした感じでしたね。
●擬態語
1.　駅前の道は、狭いのにいろいろな店が建ち並んでいて、ごちゃごちゃしています。
2.　バスが止まって、中から人がぞろぞろと降りてきた。
3.　この辺の道はでこぼこしていますから、自転車に乗る時は注意してくださ

い。

4.　試験に落ちたが、くよくよしてもしかたがないので友達と一緒に映画を見に行った。

5.　昨日は、バスがなかなか来なくていらいらした。

6.　A：面接試験、どうでしたか。うまくいきましたか。
　　B：それが、どきどきしてうまく話せなかったんです。

「文化中級Ⅱ」

第3課（p.75）

～カタカナ言葉～

B　音や声を書き表す時（擬音語など）

例）　雨がザーザー降る。

＊擬態語は普通ひらがなですが、カタカナで書くこともあります。

第6課（p.159）

～擬音語・擬態語～

～擬音語・擬態語～

❶ 絵を見て（　　）の中に記号を入れてください。また、a～hの言葉に続く動詞を＿＿＿＿に書いてください。

a　じっと＿＿＿＿　b　げらげら＿＿＿＿　c　しくしく＿＿＿＿
d　ふらふら＿＿＿＿　e　ゲーゲー＿＿＿＿　f　ぱくぱく＿＿＿＿
g　ビリビリ＿＿＿＿　h　ぺちゃくちゃ＿＿＿＿

❷擬音語・擬態語はいろいろな形で使われます。どんな形で使われているか、見てみましょう。また、＿＿＿の言葉の意味も考えてみましょう。

今日は引っ越しの日。昨日掃除をしておいたので、部屋はぴかぴかだ。友達に手伝ってもらって荷物を運んだ。2時間ほどで運び終わったが、私たちは汗でびっしょりになった。のどもからからだった。シャ

ワーを浴びてさっぱりした後で、隣にあいさつに行った。どんな人だろうとどきどきしながら、「今日引っ越してきた鈴木です。」とあいさつをすると、ごみの日などを親切に教えてくれた。いい人だったので、ほっとした。

①「～する/～している」の形で使われるもの
　すっきり　いらいら　しょんぼり　ぼんやり　どっしり
　etc.

②「～だ/～に」の形で使われるもの
　めちゃくちゃ　くたくた　くしゃくしゃ　ぺこぺこ　ばらばら
　etc.

「学ぼう中上級」

第1課（p.20）

語彙を増やそう

Ⅱ．体の状態や痛みを表す擬態語・擬声語

以下の言葉を学習した後、（　　）に適切なものを入れましょう。答えは一つとはかぎりません。

疲労を表す言葉		痛み・かゆみ・不快感を表す言葉		
ぐったり　ふらふら　へとへと		きりきり	ずきずき	がんがん　くらくら
元気な/快調な様子を表す言葉		じんじん	ちくちく	ちくっと　ひりひり
ぴんぴん　すっきり　いきいき		むかむか	むずむず	からから
皮膚の状態		体格を表す言葉		
かさかさ　しっとり　つるつる		ほっそり	どっしり	まるまる　ぶくぶく
すべすべ		がりがり	ふっくら	すらっと

①今日病院で注射を打ってもらったが、（　　）しただけであまり痛くなかった。
②昨日の夜から胃が（　　）と痛む。
③春先になって花粉が多くなると、鼻が（　　）して我慢できない。
④この薬は傷にしみて、（　　）する。
⑤あのおじいちゃんは90歳を超えても（　　）している。
⑥エアコンがきいた部屋にいると、のどが（　　）になる。
⑦真夏に一日中外にいたので、（　　）めまいがして倒れてしまった。
⑧みんなダイエットをしているが、（　　）なのは美しいとは思わない。

5.4 「公式問題集」におけるオノマトペの数量等

調査した「公式問題集」に出現したオノマトペの異なり語数は35語、延べ語数は81語であった。オノマトペおよびその頻度の詳細は、別添3「レベル別日本語能力試験公式問題集のオノマトペの数量等（頻度順・五十音順）」に示した。

なお、N5の試験では、オノマトペの出現はなかった。

また、「公式問題集」のレベル別および試験項目別の内訳は、表4「日本語能力試験公式問題集におけるレベル別および試験項目別のオノマトペの数量等」のとおりである。

表4　日本語能力試験公式問題集におけるレベル別および試験項目別のオノマトペの数量等

試験項目＼レベル	N1	N2	N3	N4	N5
文字・語彙	2	9	8	0	0
文　　法	2	3	2	2	0
読　　解	6	5	6	1	0
小　　計	10	17	16	3	0
聴　　解 （試験時間）	17 （60分）	14 （50分）	2 （40分）	2 （35分）	0 （30分）
計	27	31	18	5	0

6　調査結果の分析および考察

6.1 「日本語教科書に出現したオノマトペ」に関する調査結果の分析および考察

表1「日本語教科書におけるオノマトペの異なり語数・延べ語数等」を見ると、「100ページ当たりのオノマトペの語数」では、「学ぼう」の33.8語が最も多く、次いで「できる」の31.2語、3番目に多いのが「文化」の31.1語、4番目に多いのが「みんな」の21.7語である。ページ数の最も多い教科書は、「学ぼう」の940ページが最も多く、次いで「文化」の758ページ、3番目に多いのが「みんな」の752ページ、4番目に多いのが「できる」の714ページである。このことから、ページ数と「100ページ当たりのオノマトペの語数」とは必ずしも比例していないことが分かる。

さらに、「異なり語数」で見ると、最も多いのが「学ぼう」の88語で、次いで「文化」の82語、3番目に多いのが「できる」の56語であった。「学ぼう」は「異なり語数」「延べ語数」のいずれの項目でも最も多く、オノマトペを積極的に取り入れていることが分かった。逆に「げんき」および「大地」はいずれの項目で

も少なく、オノマトペを積極的には取り入れていないことが分かった。

6.2 「レベル別日本語教科書におけるオノマトペの延べ語数」に関する調査結果の分析および考察

表2「レベル別日本語教科書におけるオノマトペの延べ語数」を見ると、中級（N2、N3）の教科書での出現が689語で最も多く、全体の69.4％を占めている。中級用教科書は4種8冊であるが、オノマトペの出現語数は初級用教科書6種11冊および上級用教科書1種2冊と比較しても多く、中級用教科書では積極的にオノマトペを取り上げていることが分かる。

また、初級用教科書では全ての教科書にオノマトペの出現があるが、出現語数は各教科書でまちまちである。

6.3 「日本語教科書におけるオノマトペの学習項目」に関する調査結果の分析および考察

表3「日本語教科書別のオノマトペの学習項目一覧表」を見ると、オノマトペの学習項目を設けている教科書は「できる」「文化」「学ぼう」の3種4冊であり、いずれも中級および上級用教科書であった。その他の日本語教科書ではオノマトペの学習項目が設けられてなく、オノマトペの学習は消極的である。

5.3「日本語教科書におけるオノマトペの学習項目」中の「できる中級」での、「気持ちを表す擬音語・擬態語」の7語は全て擬態語であり、「気持ちを表す擬態語」ではないかと考える。

また、「文化中級Ⅰ」での「何の音でしょう？」中の「ポツポツ」は様子を表すオノマトペであり「音」ではないと思われる。「ぽつぽつ」についての辞典の記載は、飛田辞典では「ごくちいさなかたまりが複数存在する様子を表す」との記述とともに「灰色の空から雨がぽつぽつ落ちてきた」の文例を掲げている。浅野辞典では意味を、「とぎれとぎれに行われるようす」と記し、「ぽつぽつと雨が当たってきた。」の文例を記している。どちらの辞典でも「様子」と記しており、これは擬音語ではなく擬態語であることを示している。

「学ぼう中上級」の「元気な/快調な様子を表す言葉」中の「いきいき」および「体格を表す言葉」中の「まるまる」は、三辞典のいずれにも記載がなくオノマトペではないと考える。

「文化中級Ⅱ」では、「音や声を書き表す時（擬音語など）」はカタカナで書き、「擬態語は普通ひらがなですが、カタカナで書くこともあります」と述べ、当教科書だけがオノマトペの表記について記している。

全ての日本語教科書で「オノマトペ」という表記はなく、「擬音語」や「擬態語」の表記である。擬音語・擬態語の総称が「オノマトペ」であるとの記載は必要であると考える。

6.4 「日本語能力試験公式問題集におけるオノマトペの数量等」に関する考察

試験項目別で見ると、N1の聴解では17語が出現し読解の10語より多い。瞬時に消滅する音声での出現が多いことは、受験生にとって大きな負担となっていると思われる。

またN4では5語、N5での出現はなく、「公式問題集」の初級レベルにおいて、日本の語彙の特色の一つであるオノマトペの扱いは消極的であると思われる。

6.5 「日本語教科書に出現したオノマトペ」の調査結果と「日本語能力試験公式問題集におけるオノマトペの数量等」の調査結果との比較に関する考察

「公式問題集」（N1からN5）の「よくある質問」中の「(5) 試験のための勉強について」に記載のとおり、2010年に日本語能力試験が改定され、併せて「出題基準」が非公開となった。しかし、日本語教科書は2010年の日本語能力試験の改定前に出版されているものもあり、必ずしも現在使用されている日本語教科書は「日本語能力試験」の改定が反映されているとは言えない。

別添1「日本語教科書等に出現したオノマトペの頻度順の語彙表」および別添2「日本語教科書等に出現したオノマトペの五十音順の語彙表」と別添3「レベル別日本語能力試験公式問題集のオノマトペの数量等（頻度順・五十音順）」を比較すると、「公式問題集」に現れているオノマトペの異なり語数35語のうち、「ぶらぶら」「ぐらぐら」「がらがら」「ぽん」「ふんわり」「ちんぷんかんぷん」「ぎゅうぎゅう」「うっとり」および「うっすら」の9語はいずれの日本語教科書でも使用されていない。

オノマトペは平仮名または片仮名表記であり、漢字表記と異なりオノマトペの意味の類推ができない。従って「ぶらぶらする」や「うっとりする」などの「オノマトペ+する」のオノマトペは、そのオノマトペの意味が解らないとその文の意味も理解できないと考える。

日本語学習者は、日本語教科書に現れるオノマトペだけに留まらず、より多くのオノマトペを積極的に学習することが重要であると考える。

7　まとめ

本稿では6種21冊の日本語教科書および日本語能力試験公式問題集5冊に出現したオノマトペの異なり語数および延べ語数を調査した。さらに日本語教科書におけるオノマトペの学習項目を調査した。その結果、日本語教科書および「公式問題集」のオノマトペの扱われ方に差異があることが分かった。

注

(1) 1. JAPANESE FOR TODAY (1973) 吉田弥寿夫他　学研 [JFT]

2. BEGINNING JAPANESE Part1&2 (1974) Eleanor H.Jorden TUTTLE[BJ1・2]
3. JAPANESE FOR BEGINNERS (1976) 吉田弥寿夫他　学研 [JFB]
4. An Introduction to Modern JAPANESE (1977) 水谷修他　The Japan Times[MJ]
5. 日本語初歩Ⅰ・Ⅱ（1981）（1982）国際交流基金　凡人社 [初歩Ⅰ・Ⅱ]
6. JAPANESE FOR BUSY PEOPLE　Ⅰ (1984) Association for Japanese-Learning Teaching KODANSHA [JFBPⅠ]
7. 文化初級日本語Ⅰ・Ⅱ（1987）文化外国語専門学校日本語科　文化外国語専門学校 [文化Ⅰ・Ⅱ]
8. JAPANESE FOR BUSY PEOPLE　Ⅱ (1990) Association for Japanese-Language Teaching Kodansha International [JFBPⅡ]
9. JAPANESE FOR EVERYONE (1990) Susumu Nagara GAKKEN [JFE]
10. 初級日本語（1990）　東京外国語大学留学生日本語教育センター　三省堂 [初級]
11. しんにほんごのきそⅠ（1990）・しんにほんごのきそⅡ（1993）　海外技術者研修協会スリーエーネットワーク　[きそⅠ・Ⅱ]
12. SITUATIONAL FUNCTIONAL JAPANESE VOLUME ONE (1992)　筑波ランゲージグループ　凡人社　[SFJⅠ・Ⅱ・Ⅲ]

（2）13. 中級日本語Vol 1&vol 2（1974）大阪外国語大学編集・発行[阪外大中級Ⅰ・Ⅱ]
14. 日本語中級Ⅰ（1979）東海大学留学生教育センター　東海大学出版会[東海大中級Ⅰ]
15. 総合日本語中級（1987）水谷信子　凡人社[水谷中級]
16. Spoken Japanese vol.Ⅰ＆vol.2 (1988) AKP同志社留学生センター　凡人社[AKP1・2]
17. 現代日本語コース中級Ⅰ（1988）現代日本語コース中級Ⅱ（1991）名古屋大学総合言語センター日本語学科　名古屋大学出版会[名大中級Ⅰ・Ⅱ]
18. コンテンポラリー日本語中級（1989）奥村訓代他　桜楓社[コンテンポラリー]
19. 日本語中級Ⅰ（1990）国際交流基金日本語国際センター　凡人社[基金中級Ⅰ]
20. 日本語会話中級Ⅰ＆Ⅱ（1993）高橋和子他　TIJ東京日本語研修所[TIJ中級Ⅰ・Ⅱ]
21. 中級の日本語（1994）Akira Miura他　The Japan Times[JT中級]

（3）①『日本語コース初級』（1995年初版）文教大学留学生別科教材研究会編　凡人社
②『日本語（にほんご/にっぽんご）』（1985年初版）小出詞子（ICU）著　開拓社
③『進学する人のための日本語初級』（1994年初版）国際学友会日本語学校編　財団法人国際学友会日本語学校
④『文化初級日本語Ⅰ・Ⅱ』（1987年初版）文化外国語専門学校編　凡人社
⑤『日本語初歩』（1982年初版）鈴木忍・川瀬生郎著　国際交流基金日本語国際センター編　凡人社
⑥『みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ』（1998年初版）スリーエーネットワーク編　スリーエーネットワーク
⑦『初級日本語』（1990年初版）東京外国語大学付属日本語学校―編著　凡人社
⑧『外国人学生用日本語初級教科書（改訂版）』（1979年初版）
⑨『実力日本語―豊かな語彙・表現力をめざして―上・下』（1999年初版）東京外国語大学留学生日本語教育センター編著　アルク
⑩『中国からの帰国者のための生活日本語Ⅰ・Ⅱ』（1983年初版）　文化庁文化部国語課編　文化部国語課
⑪『初級日本語げんきⅠ・Ⅱ』（1999年初版）坂野永里著 The Japan Times
⑫『AN INTRODUCTION TO MODERN JAPANESE』（1981年版）水谷修・水谷信子著 The Japan Times

⑬『JAPANESE FOR TODAY あたらしい日本語』（1982年初版）吉田弥寿夫他著　学研
⑭『Basic Functional Japanese』（1997年初版）　The Japan Times
⑮『COMMNICATING IN JAPANESE コミュニケーションのための日本語入門』（1992年初版）能登博義　創拓社
⑯『JAPANESE FOR EVERYONE』（1990年初版）Nagara Susumu著　学研

(4) ①『中級へ行こう』（スリーエーネットワーク）
②『新日本語の中級』（スリーエーネットワーク）
③『中級から学ぶ日本語』（研究社）
④『トピックによる日本語総合演習・中級前期、中級後期』（スリーエーネットワーク）
⑤『日本語会話中級Ⅰ』（TIJ東京日本語研究所）
⑥『日本社会探検』（スリーエーネットワーク）
⑦『中級から上級への日本語』（The Japan Times）
⑧『日本語会話中級Ⅱ』（TIJ東京日本語研究所））

(5) ②『新日本語の中級』（スリーエーネットワーク）
④『トピックによる日本語総合演習・中級前期、中級後期』（スリーエーネットワーク）
⑥『日本社会探検』（スリーエーネットワーク）
⑦『中級から上級への日本語』（The Japan Times）

(6) 日本語を母語としない人の日本語能力を測定し認定する試験

(7) ①国立国語研究所（1984）『国立国語研究所報告78　日本語教育のための基本語彙調査』（秀英出版）
②文化庁文化部国語課（1983）『外国人に対する日本語教育の振興に関する報告書』（京和工業）
③玉村文郎（1987）「日本語教育基本2,570語」（『日本語教師養成通信講座 日本語の語彙・意味（1）（2）』アルク）
④国際交流基金・日本国際教育協会編（2002）『日本語能力試験 出題基準【改訂版】』（凡人社）
⑤玉村文郎（2003）「中級用語彙―基本4000語―」（『日本語教育』116号）
⑥文化庁（1990）『外国人のための基本語用例辞典（第三版）』（大蔵省印刷局）
⑦専門教育出版『日本語学力テスト運営委員会』編（1998）『改訂　品詞別・A～Dレベル別　1万語語彙分類集』（専門教育出版）
⑧工藤真由美（1999）『児童生徒に対する日本語教育のための基本語彙調査』（ひつじ書房）

(8) 教科書小学校国語科用『国語』1年～6年（平成22年3月16日文部科学省検定済）
①　学校図書株式会社
②　教育出版株式会社
③　株式会社 三省堂
④　東京書籍株式会社
⑤　光村図書出版株式会社

参考文献

秋元美晴（2007）「日本語教育におけるオノマトペの位置づけ」『日本語学』p.30、Vol.26
天沼寧（1974）「擬音語・擬態語について」『擬音語・擬態語辞典』p.5、東京堂出版
泉邦寿（1976）「擬声語・擬態語の特質」『日本語講座4　日本語の語彙と表現』p.108、大修館書店
岡谷英夫（2015）「小学校国語教科書に見るオノマトペと日本語教育」『人工知能学会論文誌』30巻1号、pp.257-259、人工知能学会

越智公子（2005）「日本語教科書の中のオノマトペ」『葛野』9、pp.17-24、京都外国語大学日本語学科研究会
筧壽雄（1993）「一般語彙となったオノマトペ」『月刊言語』22-6、p.40、8月号、大修館書店
金田一春彦（1978）「擬音語・擬態語概説」『擬音語・擬態語辞典』pp.5-8、角川書店
独立行政法人　国際交流基金・公益財団法人　日本国際教育支援協会（2015）「日本語能力試験過去の試験データ」http://www.jlpt.jp/statistics/archive/201402.html（2015.5.6参照）
坂口昌子（1995）「教科書にみえるオノマトペ」『国文　研究と教育』18号、p.49、奈良教育大学国文学会
中里理子（2008）「擬音語・擬態語の名称変遷について」『上越教育大学研究紀要』第27巻、p.137、上越教育大学
橋本喜代太・竹内和広（2010）「外国人日本語学習者のオノマトペ習得支援システムのプロトタイプ開発」『日本教育工学会論文誌』34、pp.69-72、日本教育工学会
三上京子（2007）「日本語教材とオノマトペ」『日本語学』Vol.26、pp.37-39明治書院
守山惠子（2006）「日本語中級レベルの教科書に見られるオノマトペ」『長崎大学留学生センター紀要』vol.14、pp.53-58、長崎大学
渡邊裕子（1997）「日本語教育におけるオノマトペの扱いについての一考察」『学校教育学研究』第9巻、pp.23-28、兵庫教育大学

付記　本稿は、日本近代語研究会（2016年3月19日於明治大学駿河台キャンパス　グローバルフロント403N）における口頭発表をもとに、加筆・修正したものである。発表の際、貴重なご指導・ご教示を賜った先生方に、厚くお礼申し上げる。

辞典

浅野鶴子（1978）『擬音語・擬態語辞典』角川書店
飛田良文・浅田秀子（2002）『現代擬音語擬態語用法辞典』東京堂出版
山口仲美（2003）『暮らしのことば　擬音・擬態語辞典』講談社

調査対象資料

日本語教科書

坂野永理・池田庸子・大野裕・品川恭子・渡嘉敷恭子（2011）『初級日本語　げんきⅠ・Ⅱ』The Japan Times
スリーエーネットワーク（1998～2012）『みんなの日本語　初級Ⅰ本冊・Ⅱ本冊、中級Ⅰ本冊・Ⅱ本冊』スリーエーネットワーク
できる日本語教材開発プロジェクト（2011～2013）『できる日本語　初級本冊・初中級本冊・中級本冊』アルク
日本語教育教材開発委員会（2005～2010）『学ぼう！にほんご　初級1・2、初中級、中級中上級、上級』専門教育出版
文化外国語専門学校（1994～2013）『文化初級日本語Ⅰ改訂版・Ⅱ改訂版、中級Ⅰ・Ⅱ』凡人社
山崎佳子・石井怜子・佐々木薫・高橋美和子・町田恵子（2008～2009）『日本語初級1・2大地』スリーエーネットワーク

日本語能力試験公式問題集

独立行政法人　国際交流基金・公益財団法人　日本国際教育支援協会（2012）『日本語能力試験公式問題集N1～N5』凡人社

別添1

日本語教科書等に出現したオノマトペの頻度順の語彙表

番号	教科書名等	げんき	大　地	できる	文　化	学ぼう	みんな	計	三上(2007)	岡谷(2015)
	見出し語	頻度	頻度	頻度	頻度	頻度	頻度			順位(頻度)
68	ずっ	4	1	7	27	32	28	99		3(163)
167	ゆっくり	9	4	15	11	14	23	76	○	4(159)
123	びっくり	9		17	8	12	19	65	○	5(127)
109	はっきり		1	7	18	17	12	55	○	1(314)
19	きちん			2	14	14	14	44	○	9(99)
95	どんどん			5	15	20	4	44	○	8(102)
55	しっかり			12		22	4	38	○	2(177)
77	そろそろ	1		6	11	6	5	29	○	49(21)
96	にこにこ	3	3	20		2	1	29	○	17(48)
83	ちゃん			4		16	7	27	○	14.5(51)
12	がっかり	4	1	3	2	3	6	19	○	49(21)
101	のんびり			4	4	8	1	17	○	70.5(14)
173	わくわく			17				17	○	19.5(45)
69	すっかり			2	5	7		14	○	7(109)
93	どきどき			6	4	3		13	○	13(58)
50	さっぱり				10		2	12	○	49(21)
48	さっ			6	5			11	○	43(22)
5	いらいら			3	2	4	1	10	○	
155	ほっ			5	4		1	10	○	18(46)
8	うっかり			3		3	3	9	○	
127	ぴったり			2	2		4	8	○	14.5(51)
131	ひょっ			3		4	1	8		65(15)
150	ぺらぺら	4				4		8	○	
161	ぼんやり				2	2	4	8	○	25(35)
45	ごろごろ				3	4		7	○	70.5(14)
70	すっきり			4	2	1		7	○	
144	ふらふら			3	1	3		7	○	88(11)
25	ぎりぎり				2	4		6	○	
67	すっ				6			6	○	
165	めちゃくちゃ	3			1	2		6	○	
54	じっ				3		2	5	○	6(121)
56	じっくり			2		3		5	○	57.5(18)
76	そっくり					3	2	5	○	43(22)
80	だらだら			2	1	2		5		
97	にっこり					5		5		24(38)
130	ぴょこぴょこ			5				5		
172	わいわい			4			1	5		76.5(13)
11	がちゃん				4			4		
32	ぐったり				1	3		4		54(19)
42	ごちゃごちゃ				4			4		
79	たっぷり			3			1	4	○	33(25)

92	どーん				1	3		4		
157	ぽつぽつ			2	2			4		
162	むかむか			3		1		4		
14	からから				1	2		3	○	
18	がんがん			2		1		3	○	
21	きゃーっ				1	2		3		
36	ぐるぐる			3				3	○	43(22)
37	ぐんぐん					3		3		36(24)
47	ざーざー				3			3	○	
49	さっさ				1	2		3	○	62(17)
59	じめじめ			1		2		3		
61	しょんぼり			2	1			3		
66	ずたずた						3	3		
78	ぞろぞろ				3			3	○	57.5(18)
89	つるつる				1	2		3		29(30)
94	どっしり				2	1		3		
100	のびのび					3		3		
114	はらはら			3				3	○	
117	ばりばり		1			2		3		
122	ぴかぴか				1		2	3	○	21(43)
135	ひりひり			1		2		3		
166	もーもー			2	1			3		
175	わんわん				1	2		3		49(21)
2	あはは			2				2		
4	あやふや			2				2		
6	うきうき					2		2		57.5(18)
7	うずうず					2		2		
16	がらり			2				2		
17	がりがり					2		2		
23	きらきら			2				2	○	16(49)
24	きりきり					2		2		
26	ぐーぐー				2			2		
28	ぐっ			2				2		29(30)
30	ぐっすり						2	2	○	
31	くっきり					2		2		
33	くらくら					2		2		
41	こそこそ					2		2		
51	じーっ					2		2		
52	しいん			2				2		70.5(14)
64	ずきずき			1		1		2		
72	すべすべ				1	1		2		81(12)
74	するっ			2				2		
81	ちくちく					2		2		
82	ちくっ					2		2		
87	ちらちら						2	2		76.5(13)

88	ちりんちりん			2				2		
99	にやにや	2						2		
104	ばさっ			2				2		
106	ぱちっ				2			2		
110	ばったり					2		2	○	
119	ぱんぱん			2				2		88(11)
121	ぴかっ			2				2		
126	ひっそり				2			2		88(11)
129	ひょい					2		2		49(21)
132	ひょっこり					2		2		
137	ぴんぴん					2		2		
142	ふっくら				1	1		2		
145	ぶらり					2		2		
146	ぺこぺこ				1	1		2	○	
147	べたべた			2				2		
152	ぼーっ					2		2		
153	ぽかぽか			1	1			2		
154	ぽさぽさ					2		2		
159	ぽつん				2			2		70.5(14)
160	ぽろぽろ			2				2		
163	むずむず					2		2		
168	ゆったり					2		2		
1	あっさり					4	2	1	○	
3	あははは					1		1		
9	かさかさ					1		1		
10	かしゃかしゃ				1			1		
13	がぶっ					1		1		
15	からっ			1				1		
20	きゃー				1			1		
22	きょとん						1	1		
27	くしゃくしゃ				1			1		
29	くたくた				1			1		
34	くよくよ				1			1		
35	くるくる				1			1	○	49(21)
38	げらげら				1			1	○	
39	ごーごー			1				1		
40	こけこっこー				1			1		
43	こつこつ					1		1		
44	ごつごつ				1			1		
46	こんこん				1			1		29(30)
53	しくしく				1			1		
57	しっとり					1		1		
58	しとしと				1			1		
60	しょぼしょぼ				1			1		
62	じろじろ	1						1	○	

63	じんじん					1		1		
65	すくすく					1		1		
71	すとん						1	1		
73	すらっ					1		1		
75	すんなり						1	1		
84	ちゅーちゅー				1			1		
85	ちゅんちゅん				1			1		
86	ちょきちょき				1			1		
90	てきぱき				1			1		
91	でこぼこ				1			1		88(11)
98	にゃーにゃー				1			1		
102	はくしょん					1		1		
103	ぱくぱく				1			1		
105	ばたん				1			1		
107	はっ			1				1	○	26.5(33)
108	ぱっ						1	1	○	22(40)
111	ぱっちり			1				1		
112	ははは					1		1		
113	ははははははは					1		1		
115	ばらばら				1			1	○	
116	ぱらぱら				1			1		
118	ばん				1			1		
120	ぴーぴー						1	1		
124	びっしょり				1			1		
125	びっしり				1			1		
128	ひゅーひゅー				1			1		
133	ぴよぴよ				1			1		
134	ぴりっ				1			1		
136	びりびり				1			1		
138	ぴんぽーん					1		1		
139	ぶーぶー				1			1		
140	ふかふか				1			1		
141	ぶくぶく					1		1		
143	ふふふ					1		1		
148	ぺちゃくちゃ				1			1		
149	へとへと					1		1		
151	ぽうっ					1		1	○	53(20)
156	ほっそり					1		1		
158	ぽつり						1	1		
164	めきめき					1		1		
169	わあ	1						1		
170	わーい					1		1		
171	わーん					1		1		
174	わっ					1		1		
	合　計	41	11	223	236	318	163	992	—	2,502

別添2

日本語教科書等に出現したオノマトペの五十音順の語彙表

番号	教科書名等	げんき	大　地	できる	文　化	学ぼう	みんな	計	三上(2007)	岡谷(2015)
	見出し語	頻度	頻度	頻度	頻度	頻度	頻度			順位(頻度)
1	あっさり					4	2	6	○	
2	あはは			2				2		
3	あははは					1		1		
4	あやふや			2				2		
5	いらいら			3	2	4	1	10	○	
6	うきうき					2		2		57.5(18)
7	うずうず					2		2		
8	うっかり			3		3	3	9	○	
9	かさかさ					1		1		
10	かしゃかしゃ				1			1		
11	がちゃん				4			4		
12	がっかり	4	1	3	2	3	6	19	○	49(21)
13	がぶっ					1		1		
14	からから				1	2		3	○	
15	からっ			1				1		
16	がらり			2				2		
17	がりがり					2		2		
18	がんがん			2		1		3	○	
19	きちん			2	14	14	14	44	○	9(99)
20	きゃー				1			1		
21	きゃーっ				1	2		3		
22	きょとん						1	1		
23	きらきら			2				2	○	16(49)
24	きりきり					2		2		
25	ぎりぎり				2	4		6	○	
26	ぐーぐー				2			2		
27	くしゃくしゃ				1			1		
28	ぐっ			2				2		29(30)
29	くたくた				1			1		
30	ぐっすり						2	2	○	
31	くっきり					2		2		
32	ぐったり				1	3		4		54(19)
33	くらくら					2		2		
34	くよくよ				1			1		
35	くるくる				1			1	○	49(21)
36	ぐるぐる			3				3	○	43(22)
37	ぐんぐん					3		3		36(24)
38	げらげら				1			1	○	
39	ごーごー			1				1		
40	こけこっこー				1			1		
41	こそこそ					2		2		

42	ごちゃごちゃ				4			4		
43	こつこつ					1		1		
44	ごつごつ				1			1		
45	ごろごろ				3	4		7	○	70.5(14)
46	こんこん				1			1		29(30)
47	ざーざー				3			3	○	
48	さっ			6	5			11	○	43(22)
49	さっさ				1	2		3	○	62(17)
50	さっぱり				10		2	12	○	49(21)
51	じーっ					2		2		
52	しいん			2				2		70.5(14)
53	しくしく				1			1		
54	じっ				3		2	5	○	6(121)
55	しっかり			12		22	4	38	○	2(177)
56	じっくり			2		3		5	○	57.5(18)
57	しっとり					1		1		
58	しとしと				1			1		
59	じめじめ			1		2		3		
60	しょぼしょぼ				1			1		
61	しょんぼり			2	1			3		
62	じろじろ	1						1	○	
63	じんじん					1		1		
64	ずきずき			1		1		2		
65	すくすく					1		1		
66	ずたずた						3	3		
67	すっ				6			6	○	
68	ずっ	4	1	7	27	32	28	99		3(163)
69	すっかり			2	5	7		14	○	7(109)
70	すっきり			4	2	1		7	○	
71	すとん						1	1		
72	すべすべ				1	1		2		81(12)
73	すらっ					1		1		
74	するっ			2				2		
75	すんなり						1	1		
76	そっくり					3	2	5	○	43(22)
77	そろそろ	1		6	11	6	5	29	○	49(21)
78	ぞろぞろ				3			3	○	57.5(18)
79	たっぷり			3			1	4	○	33(25)
80	だらだら			2	1	2		5		
81	ちくちく					2		2		
82	ちくっ					2		2		
83	ちゃん			4		16	7	27	○	14.5(51)
84	ちゅーちゅー				1			1		
85	ちゅんちゅん				1			1		
86	ちょきちょき				1			1		

87	ちらちら						2	2		76.5(13)
88	ちりんちりん			2				2		
89	つるつる				1	2		3		29(30)
90	てきぱき				1			1		
91	でこぼこ				1			1		88(11)
92	どーん				1	3		4		
93	どきどき			6	4	3		13	○	13(58)
94	どっしり				2	1		3		
95	どんどん			5	15	20	4	44	○	8(102)
96	にこにこ	3	3	20		2	1	29	○	17(48)
97	にっこり					5		5		24(38)
98	にゃーにゃー				1			1		
99	にやにや	2						2		
100	のびのび					3		3		
101	のんびり			4	4	8	1	17	○	70.5(14)
102	はくしょん					1		1		
103	ぱくぱく				1			1		
104	ばさっ			2				2		
105	ばたん				1			1		
106	ぱちっ				2			2		
107	はっ			1				1	○	26.5(33)
108	ぱっ						1	1	○	22(40)
109	はっきり		1	7	18	17	12	55	○	1(314)
110	ばったり					2		2	○	
111	ばっちり			1				1		
112	ははは					1		1		
113	ははははははは					1		1		
114	はらはら			3				3	○	
115	ばらばら				1			1	○	
116	ぱらぱら				1			1		
117	ばりばり		1			2		3		
118	ばん				1			1		
119	ぱんぱん			2				2		88(11)
120	ぴーぴー						1	1		
121	ぴかっ			2				2		
122	ぴかぴか				1		2	3	○	21(43)
123	びっくり	9		17	8	12	19	65	○	5(127)
124	びっしょり				1			1		
125	びっしり				1			1		
126	ひっそり				2			2		88(11)
127	ぴったり			2	2		4	8	○	14.5(51)
128	ひゅーひゅー				1			1		
129	ひょい					2		2		49(21)
130	ぴょこぴょこ			5				5		
131	ひょっ			3		4	1	8		65(15)

132	ひょっこり					2		2		
133	ぴよぴよ				1			1		
134	ぴりっ				1			1		
135	ひりひり			1		2		3		
136	びりびり				1			1		
137	ぴんぴん					2		2		
138	ぴんぽーん					1		1		
139	ぶーぶー				1			1		
140	ふかふか				1			1		
141	ぶくぶく					1		1		
142	ふっくら				1	1		2		
143	ふふふ					1		1		
144	ふらふら			3	1	3		7	○	88(11)
145	ぶらり					2		2		
146	ぺこぺこ				1	1		2	○	
147	べたべた			2				2		
148	ぺちゃくちゃ				1			1		
149	へとへと					1		1		
150	ぺらぺら	4				4		8	○	
151	ぼうっ					1		1	○	53(20)
152	ぼーっ					2		2		
153	ぼかぼか			1	1			2		
154	ぼさぼさ					2		2		
155	ほっ			5	4		1	10	○	18(46)
156	ほっそり					1		1		
157	ぽつぽつ			2	2			4		
158	ぽつり						1	1		
159	ぽつん				2			2		70.5(14)
160	ぼろぼろ			2				2		
161	ぼんやり				2	2	4	8	○	25(35)
162	むかむか			3		1		4		
163	むずむず					2		2		
164	めきめき					1		1		
165	めちゃくちゃ	3			1	2		6	○	
166	もーもー			2	1			3		
167	ゆっくり	9	4	15	11	14	23	76	○	4(159)
168	ゆったり					2		2		
169	わあ	1						1		
170	わーい					1		1		
171	わーん					1		1		
172	わいわい			4			1	5		76.5(13)
173	わくわく			17				17	○	19.5(45)
174	わっ					1		1		
175	わんわん				1	2		3		49(21)
	合　計	41	11	223	236	318	163	992	—	2,502

別添3

レベル別日本語能力試験公式問題集のオノマトペの数量等（頻度順・五十音順）

番号	オノマトペ	N1	N2	N3	N4	計	オノマトペ	N1	N2	N3	N4	計
1	ずっ	3	3	2	4	12	うっかり	1	2			3
2	ゆっくり	4	3	2	1	10	うっすら		1			1
3	ちゃん	3	5			8	うっとり		1			1
4	しっかり	3	2			5	がっかり		1			1
5	ぶらぶら		1	2		3	からから	1		1		2
6	はっきり	2	1			3	がらがら		1	1		2
7	ぐらぐら	1	1	1		3	きちん		1	2		3
8	きちん		1	2		3	ぎゅうぎゅう		1			1
9	うっかり	1	2			3	ぎりぎり	1				1
10	ほっ			2		2	ぐっ	1				1
11	ばらばら		1	1		2	ぐらぐら	1	1	1		3
12	さっ	1	1			2	さっ	1	1			2
13	がらがら		1	1		2	さっぱり	1				1
14	からから	1		1		2	しっかり	3	2			5
15	わくわく	1				1	しっとり		1			1
16	ゆったり		1			1	ずっ	3	3	2	4	12
17	ぼんやり		1			1	ちゃん	3	5			8
18	ぽん	1				1	ちんぶんかんぶん	1				1
19	ぺらぺら			1		1	どきどき	1				1
20	ぺこぺこ			1		1	のんびり	1				1
21	ふんわり		1			1	はっきり	2	1			3
22	ふらふら			1		1	ばっちり		1			1
23	びっくり			1		1	ばらばら		1	1		2
24	ばっちり		1			1	びっくり			1		1
25	のんびり	1				1	ふらふら			1		1
26	どきどき	1				1	ぶらぶら		1	2		3
27	ちんぶんかんぶん	1				1	ふんわり		1			1
28	しっとり		1			1	ぺこぺこ			1		1
29	さっぱり	1				1	ぺらぺら			1		1
30	ぐっ	1				1	ほっ			2		2
31	ぎりぎり	1				1	ぽん	1				1
32	ぎゅうぎゅう		1			1	ぼんやり		1			1
33	がっかり		1			1	ゆっくり	4	3	2	1	10
34	うっとり		1			1	ゆったり		1			1
35	うっすら		1			1	わくわく	1				1
	計	27	31	18	5	81	計	27	31	18	5	81